



# 社協だより

「交流」・「環境」・「健康」・「安心」明るいまちづくり

発行 社会福祉法人 阿南市社会福祉協議会  
阿南市富岡町北通33番地1(阿南ひまわり会館内)  
TEL 0884-23-7288 FAX 0884-22-7142  
E-mail ananshi-shakyo@palette.plala.or.jp  
https://shakyo.ict-tokushima.jp/ananshi/

印刷 太陽高速印刷有限会社

## 第53回 阿南市社会福祉大会

「明るく 住みよい まちを めざして」

令和3年1月16日(土)阿南ひまわり会館ふれあいホールにおいて、阿南市と阿南市社会福祉協議会の主催で、「第53回阿南市社会福祉大会」を開催しました。

式典では、市長表彰(青少年表彰)2団体、名誉大会長表彰として長年社会福祉事業に功労のあった2名、大会長表彰として地域福祉活動の推進のために尽力され多大な業績を残された個人26名と5団体、阿南市地域福祉活動計画実行委員長表彰として花いっぱいコンクール優良3団体が表彰を受けられました。最後に、宝田地区社会福祉協議会代表者が、コロナ禍における「新しい生活様式での暮らし」の定着と共に「地域共生社会」の実現に向け、大会宣言(案)を朗読し、参加者の賛同を得て採択されました。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、大会の規模を縮小せざるを得ない状況下での開催となり、ご関係の皆様方には、様々な形でご理解とご協力をいただきました。ご参加いただきました皆様並びにご協力くださいました皆様方に心よりお礼申しあげます。



阿南市社会福祉協議会 会長 吉澤 健二



阿南市・阿南市社会福 大会宣言 宝田地区社会福祉協議会 湯浅 幸美さん



## 大会宣言

今日、少子高齢化や人口減少、ひとり暮らし世帯の増加などにより、家族や地域の支えあいの力が減少するとともに、新型コロナウイルスや近年多発する災害への備えなど、地域社会を取り巻く生活環境は年毎に厳しさを増しています。こうした状況を背景に、社会的孤立、引きこもり、虐待、生活困窮者の増加などの複合的な課題を抱えた人々が増加し、大きな社会問題になっています。

このため、私たちは、高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者など制度や分野の枠を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが尊重され、助け合いながら暮らしていくことのできる「地域共生社会」の実現に努めなければなりません。本年度は、阿南市民自らが計画し推進してきた「第2期阿南市地域福祉活動計画」の4年目にあたります。「こころのきずな つないでえがおのたのしいまちに」という基本理念のもと、多くの市民が、「支え手」「受け手」という関係を超えて、お互いに支え合いながら暮らすことができる、福祉のまちづくりに取り組んでいます。

この大会は、コロナ禍における「新しい生活様式での暮らし」を定着させながら、誰もが安全で、安心して暮らすことのできる「明るく住みよいまち、阿南」の実現を誓い、決意を新たに次のことを宣言します。

- 一 私たちは、新型コロナウイルスの脅威に立ち向かいながら、地域住民がお互いにつながり、相手を支え、ときには自分が支えられる、「お互いさま」の精神により、誰もが心豊かに暮らし続けられるまちづくりに努めます。
- 一 私たちは、災害発生時に速やかに対応できるよう、地域の支え合いや見守りネットワークを活かした地域主体・住民主体の支援体制を築き、安全・安心なまちづくりに努めます。